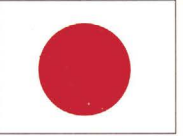




毎月十五日発行 行所 社会 宗像 大 宗像 大社 宗像 大社 電話 0940-62-1311代 http://www.munakata-taisha.or.jp/ 定価 一年送料共 1000円



二月十一日には 国旗を掲げ 建国記念日を 祝いましょう

平成十三年・辛巳 新春を迎えて

宗像大社 宮司 太田 可愛



清々しい、穏やかな平成十三年の新春を迎え、謹んで皇霊の御祭と国家の安泰を併せて氏子・崇敬者皆様方の益々の御繁栄と御健康を心よりお祈り申し上げます。平素から、氏子・崇敬者皆様方の真心からなる御協賛を賜り、お蔭をもちまして当神社恒例の諸祭儀を滞りなく順調に執行することができました。深く感謝し厚く御礼申し上げます。昨年、香淳皇后が御崩御あそばされ、昭和の御代を偲び、昭和の時代が過ぎかりゆく事に、深い感慨をもつて春懐かしあげました。また、北海道の珠山、三宅島の噴火を始め、東海地方の集中豪雨、鳥根根の地震等の天災が有り、噴火の終息・災害の速やかな復旧を心からお祈り申し上げます。宗像地方は台風の通過も

なく、平穏に稔りの秋を迎えることができました。ここに御神恩に深く感謝致します。毎年四月、宗像大社奨学金に選ばれた宗像市郡内在住の高校生が本社に集い、奨学生受給報告祭が執り行われ、これら若人達に奨学金を支給してきました。昨年、北九州在住の篤信家、荒井範雄氏より奨学金を御奉納頂き、その内から当社奨学金と同額を受給生に重ねて支給することができました。多くの受給生、父兄から感謝の言葉が寄せられています。五月には、文化財建造物技術保存協会から、当社中津宮御本殿解体修理報告書が漸く刊行され、平成八年から九年にかけて、四百年振りの全面解体調査と御修理の詳細が明らかになりました。戦国時代棟尾の大宮

司宗像氏が、戦火で消失した中津宮本殿を再興する以前に、中津宮本殿を建立したとの伝承が有るもの建立当時の棟札等が現存せず、その後の修理記録も散逸して現在に至っています。この度の報告書が、文化的財の見地から、後世に裨益するところ少なからざるものがあると存じます。十月、宗像放生会とも称されている当社の大祭、三日間の賑いが終わると、祈願殿は、周囲を取り囲むように工事用足場が組み上げられ、覆いの幕が垂れ下り正面側面、軒先等の洗浄・塗装工事が環境開発・稼稼によって行われています。その後二年を経て、玄海の潮風による塩害は予想を超えて鉄材の損傷が激しく、修復・塗装工事は、平成七年からの「平成の造営事業」に含まれていたが、資金不足のため見送られてきました。この度、当社を深く崇敬され三島光産(株)御奉納により、修復塗装工事は十一月初旬に完成し、建築当時の荘厳な威容が甦り、新年は、

が海を渡って出陣の予定で今年には年頭から初旬まで暖かく、また世紀の幕開けの雰囲気もあり、例年を超える参拝の人波で、境内は満ち溢れ、活気ある御社頭になっています。今年には辛巳の年、巳に蛇が配られ、蛇が脱皮するところから、蛇が、不老不死の霊力を持つ生きもの、更には弁財天のお使いとなり、弁財天の下に白蛇が描かれ、弁財天と蛇が一体となった置き物も各地にあります。巳の年も宗像神の御神縁の年と申せましょう。是非実のなるように努力したいと存じます。宗像大神の御神徳が遍く光被され、御崇敬の皆様にとって良い年でありますように祈念して、年頭の御挨拶と致します。

新春を迎え、皆様方におかれましては益々御清栄のことと存じます。 扱て、当社恒例の節分祭を右記の如く厳行致しますので御参拝下さいませようご案内申し上げます。

一、日時 平成十三年二月三日(日) 午前十時 祭典終了後、豆打式
一、場所 当社祈願殿
平成十三年一月廿日
宗像大社社務所

各位

一、祈願祭典場 於 儀式殿
一、折願初穂料 一人 五〇〇〇円
一、授与品 福升一箇(福豆入一合)
厄除守札一付・開運守札一付

一月十八日(一月十二日迄) 厄除祈願祭を告記により終日執行いたします。

節分祭のご案内

節分祭のご案内

謹んで新年の御祝詞を申し上げます

平成十三年 元旦

宗像大社責任役員会	宗像大社責任役員会
代表役員 太田 可愛	代表役員 太田 可愛
責任役員 出光 昭介	責任役員 出光 昭介
大野 茂	大野 茂
布江彌之助	布江彌之助
麻生 泰	麻生 泰
河野 幸人	河野 幸人
占部真太郎	占部真太郎
深田 幸夫	深田 幸夫
高原 文雄	高原 文雄
的場 重郎	的場 重郎
宗像大社中両宮奉賛会	宗像大社中両宮奉賛会
会長 佐藤 千里	会長 佐藤 千里
副会長 古賀 理	副会長 古賀 理
遠藤 三登	遠藤 三登
宗像大社職員	宗像大社職員
宮司 太田 可愛	宮司 太田 可愛
権宜 神島 定	権宜 神島 定
権宜 升谷 勝良	権宜 升谷 勝良
山田 幸雄	山田 幸雄
石橋 清寿	石橋 清寿
高向 正秀	高向 正秀
門司 成人	門司 成人
渡辺 秀丸	渡辺 秀丸
杉山 安彦	杉山 安彦
宇都宮 勤	宇都宮 勤
伊藤 佳和	伊藤 佳和
津津 幹之	津津 幹之
佐々木大治	佐々木大治
中原 裕生	中原 裕生
御床 直之	御床 直之
大塚 宗延	大塚 宗延
飛来 孝佳	飛来 孝佳
狩野 榮子	狩野 榮子
岡村 弥生	岡村 弥生
山田あや子	山田あや子
戸田真紀子	戸田真紀子
花田亜矢子	花田亜矢子
山口 尚子	山口 尚子
長尾 明香	長尾 明香
篠原 智恵	篠原 智恵
上野 明香	上野 明香
佐藤 忍	佐藤 忍
非常勤職員	非常勤職員
吉田 啓子	吉田 啓子
藤井 啓子	藤井 啓子
夜警員 橋 正信	夜警員 橋 正信
吉田 義秀	吉田 義秀
石井 忠	石井 忠
河津奈津子	河津奈津子
鶴狩 照夫	鶴狩 照夫
重住真貴子	重住真貴子
小方 百枝	小方 百枝
大野 展男	大野 展男
有村 佳子	有村 佳子
越智 友恵	越智 友恵
山本 恵子	山本 恵子
竹本百合子	竹本百合子
西野百合子	西野百合子
花田 清己	花田 清己
深田 仁	深田 仁
井上 光二	井上 光二
岩佐 光	岩佐 光
奥宮 種男	奥宮 種男
阿部 康子	阿部 康子
阿部 和代	阿部 和代
吉武 洋子	吉武 洋子
力丸 正輝	力丸 正輝
西本 雅治	西本 雅治
吉田 弘	吉田 弘
占部子ヨカ	占部子ヨカ
吉武 徳江	吉武 徳江
吉武 啓子	吉武 啓子
藤井 啓子	藤井 啓子
橋 正信	橋 正信
吉田 義秀	吉田 義秀
石井 忠	石井 忠
河津奈津子	河津奈津子
鶴狩 照夫	鶴狩 照夫
重住真貴子	重住真貴子
小方 百枝	小方 百枝
大野 展男	大野 展男

初詣

皇紀二千六百六十一年(辛巳)

初日の輝きと共に迎えました。



午前零時の開門と同時に老若男女の参拝者が御神前に殺到し、神苑に拍手の音が絶えることなく響きま

新年の三日は例年になく暖かい好天に恵まれ、御社頭は折願者、参拝者で溢れ大駐車場も終日満車状態でした。また四日からは仕事始めとあって会社、団体の

新年折願各社御芳名

- (一日) 二十日まで
- 九州旅客鉄道(株) 宗像青年会議所(南) カナディアンキャンプ乗馬クラブ、クボタ不動産(南) 日若連送(株) アース緑化 中原長楽園
- 一月二日(火) 港運物(株) アサヒカイゴサービス
- 一月三日(水) (南) ボンブアップ筑豊、(株) 昭和三井ラバースク、ラフ三社、バスツアー
- 一月四日(木) 出光興産(株) 九州支店他関連会社、(株) 新出光・新出光不動産(株) シュテルン福岡、福岡海上保安部巡視船「せん」玄海町役場建設課、山崎製パン(株) 福岡工場、ヤマト運輸(株) 九州支店、福岡銀行赤間支店、宗像農業協同組合、福岡県北九州赤十字血液センター、シアアイ化成

- (株) 福岡支店、山九機建設事業本部機材部九州機材センター、(株) 九州電気保全協会福岡支部福岡事業所、九菜運輸倉庫(株) 九州工場、神奈川リポートホテル、宇都宮支部、JR九州折尾保線区、三井西日本埠頭(株)、(株) 日本道路サービス、藤野運輸(株) 堀川バス(株) 西部ガス(株) 転換部品センター、(株) イケノエ、(株) 若宮福祉会若宮園
- 一月五日(金) (株) 新出光福岡総合油槽所、西日本旅客鉄道(株) 福岡支社、佐川急便(株) 福岡支社、ヤマト運輸(株) 福岡支店、(株) 日立物流九州営業所、(株) 西鉄高速バス(株) クボタ、(株) クボタクリップ、(株) クボタレジー、(株) 次郎丸建設工業(株) 大塚産業(株) 大成ロテック(株) 瀧口観花苑(株) 共栄配送(株) 伊藤環境グリーン(株) トキエ、(株) ニーリング(株) 九州営業所、弘和輸送(株) 有岡建設(株) 名島産業建設(株) 山賀、大稲自動車(株) 日本道路(株) 宗像出張所、昭和鉄工(株) センター(株) 福岡、(株) タイサン(株) 福岡、(株) ビスセンター(株) 福岡、(株) ビジネススタッフ
- 一月六日(土) 西日本旅客鉄道(株) 博多総合車両所、福岡西鉄(株) タクシー、平成建設(株) (有) グローバル、(有) チクシ建設、朝日機材

- (株) 宗像管理センター、(株) 日の丸建設工業、(株) ドーエー、西日本ポール(株) 西鉄運輸(株) 黒木、西鉄建設工業(株) ケイエスエル、(株) 福岡交通センター、福岡市立城香中学校野球部、日本通運(株)、門司海運支店、(株) 田川地区シルバー人材センター
- 一月七日(日) 西日本旅客鉄道(株) 博多総合車両所運用センター、福岡通運(株) 福岡南営業所、(株) 弘江相他関連会社、平田運送(株) 宗像球友クラブ、東海大学第五高等学校野球部、高須少年野球
- 一月八日(月) 鳳至グループ、玄海町消防団、河東中学校サッカークラブ
- 一月九日(火) 福岡県警察第一機動隊、航空自衛隊陸軍基地第二高射群第六高射隊、九州旅客鉄道(株) 福岡支社福岡工務所、(株) ホンダエクスプレス九州営業所、ヤマト運輸(株) エクスプレス九州支店、(株) 筑電電気鉄道(株)、日本たばこ産業(株) 九州、(株) コーレイトセンター、日立建機(株) 西日本支店、九鉄工業(株) 九州支店
- 一月十日(水) 宗像ロータリークラブ、出光興産(株) 北海岸支店、北海道出光会道東支店、九州旅客鉄道(株) 筑紫興産(株) 九州旅客鉄道(株)

- 折尾電力区、(株) 福岡県交通安全協会、新エネルギー産業技術総合開発機構(株) 本部九州事業部、西鉄建設(株)、出光ビルエーエスエフ(株) 川崎交通安全協会、新和ケミカルランカー(株) 陸上自衛隊第十九普通科連隊本部管理中隊、日本たばこ産業(株) 福岡支店、九州産業運輸(株) 九産福岡(株)、福岡トラ(株) 九州旅客鉄道(株) 博多車掌区、植田史跡探訪歩こう会、寺福童老人クラブ、宇土市商店会、福岡県トラック協会同分会、ニッポンレンタカー九州(株) 九州シンピング(株) 三井郡北野町八重巻老人クラブ
- 一月十一日(木) 出光興産(株) 海外部、コカ・コーラエトシヤパン(株)、陸上自衛隊第三〇四師団中隊、日本たばこ産業(株) 九州特販本部、西鉄ビルテック(株)、東九州アポロ(株)、空港ランドサービス(株) 九州エポータルサービス(株)、大阪発港事業

- (株) 福岡支店、JR西労福岡地本乗務員分科会、久留米優良生活協会、(株) シェアール、西日本福岡開発、江藤産(株)、江藤工業協同会、建友会、(株) シェアール、西日本福岡メニエテック、日本水産(株) 生産事業部家族会、周南マリコム(株)、福岡県トラック協会福岡支部
- 一月十三日(土) 出光興産(株) 本社、三島光産(株)、日本旅客鉄道(株) 福岡支社博多新幹線列車区、山崎製パン(株) 福岡工場、西九大運輸倉庫(株)、西日本旅客鉄道(株) 徳山乗務員センター、日本トランスンティ(株) 福岡営業所、北九州営業所、九州シティフレイト(株)、飯塚地区交通安全協会
- 一月十四日(日) トヨタ自動車九州(株) 総組立部第一・第二組立課組立技術室、九州旅客鉄道(株) 福岡支店、(株) 九州共立大学硬式野球部、富田若宮地区安管・安協協議会、羽

- 一月十五日(月) 出光興産(株) 製油所、建設保全協力会、海上輸送協力会、陸上輸送協力会、九州高速郵便輸送(株) 老松会
- 一月十六日(火) (株) 日本自動車連盟九州本部、日吉福祉(小) 部市、福岡ティール・エイ・エス(株)
- 一月十七日(水) トヨタ自動車九州(株)、出光興産(株) 情報システム部、東芝コントロールシステム(株) (財)
- 一月十八日(木) 出光興産(株) 兵庫製油所、出光北海道油槽所安全協力会他協力会社、出光北海道石油共同備蓄(株)、出光中部石油(株)、武田石油(株)、(株) 武田運輸商會、武田運輸船舶安全推進会、日新石油(株)、昭和西濃運輸(株)、川崎町安全運転管理者協議会
- 一月十九日(金) 出光興産(株) 営業研究所、出光興産(株) 中国支店他関連会社、出光興産(株) 関西支店、出光関西光運會、出光オイルアンドガス開発(株)、出光タンカー(株) 工業安全協力会、出光小牧東部石油備蓄(株)、沖縄石油精製(株)、東京海上火災保険(株)、日章興産(株) 極東、(株) ストリーション、折尾交通安全協会、折尾安全運転管理者協議會
- 一月二十日(土) 出光石油化学(株)、上嘉穂交通安全協会、上嘉穂安全運転管理連絡協議会、上嘉穂警察署、山田市交通安全協会、山九労連・九州北労働組合



衣会
一月十五日(月) 出光興産(株) 製油所、建設保全協力会、海上輸送協力会、陸上輸送協力会、九州高速郵便輸送(株) 老松会
一月十六日(火) (株) 日本自動車連盟九州本部、日吉福祉(小) 部市、福岡ティール・エイ・エス(株)
一月十七日(水) トヨタ自動車九州(株)、出光興産(株) 情報システム部、東芝コントロールシステム(株) (財)
一月十八日(木) 出光興産(株) 兵庫製油所、出光北海道油槽所安全協力会他協力会社、出光北海道石油共同備蓄(株)、出光中部石油(株)、武田石油(株)、(株) 武田運輸商會、武田運輸船舶安全推進会、日新石油(株)、昭和西濃運輸(株)、川崎町安全運転管理者協議会
一月十九日(金) 出光興産(株) 営業研究所、出光興産(株) 中国支店他関連会社、出光興産(株) 関西支店、出光関西光運會、出光オイルアンドガス開発(株)、出光タンカー(株) 工業安全協力会、出光小牧東部石油備蓄(株)、沖縄石油精製(株)、東京海上火災保険(株)、日章興産(株) 極東、(株) ストリーション、折尾交通安全協会、折尾安全運転管理者協議會
一月二十日(土) 出光石油化学(株)、上嘉穂交通安全協会、上嘉穂安全運転管理連絡協議会、上嘉穂警察署、山田市交通安全協会、山九労連・九州北労働組合

平成十三年 2001

交通安全宗像大社の 御神徳をたたえ奉りて

謹んで新年の御祝詞を申し上げます



人へ。社会へ。地球へ。

TOYOTA

福岡県トヨタ販売店グループ

福岡トヨタ自動車株式会社

取締役社長 金子 宜嗣

福岡市中央区渡辺通4丁目8番28号 電話(代)761-3331

福岡トヨペット株式会社

取締役社長 瀧山 勝久

福岡市博多区東光1丁目6番13号 電話(代)411-1121

トヨタカローラ福岡株式会社

代表取締役社長 畝地 重幸

福岡市中央区長浜2丁目1番5号 電話(代)712-7111

トヨタカローラ博多株式会社

取締役社長 久恒 兼孝

福岡市博多区豊2丁目3番50号 電話(代)441-2111

ネットトヨタ北九州株式会社

取締役社長 卜部 典昌

北九州市八幡西区皇后崎町14番6号 電話(代)642-2111

師走のまつり

古式祭・鎮火祭・大祓式・除夜祭



古式祭・鎮火祭
師走十七日午前六時、齋館玄関の太鼓が鳴り響いた。古式祭の始まりである。太田宮司以下祭員、田島・江口両区長をはじめ古式祭御座当番班代表、地元総代が拝殿に参進。境内はまだ暗く神門が暁間に浮かぶ中、浅香の音がみぎやふくむ。

この古式祭は年の終わりの収穫感謝祭で約八百年の伝統を持つ、宗像地方独特の祭典である。

神前には「ゲバサモ」と呼ばれる江口浜より採取された海藻、ミカンの原種と云われる「九年母」（くねんぼ）や、菱餅で調理された「お菓子」と呼ばれる特殊な神饌がお供えされた。

五穀豊穡と神恩に感謝する祝詞が奏上され、神島権宮司の先導に合わせ参列者全員で古歌を奉唱した。

千早ある

第一ノ宮（第二ノ宮、第三ノ宮）の、木綿襦、掛けての後は、楽しかりけり。

祭典後、清明殿に於いて「御座」が催され、まだ夜が明けきらぬ中々々と参列

者が集い、午前六時半、一番座がみそ汁一椀、田楽、神酒、なけ一皿に忘徳が刺し立てられた御飯（今年の新年からなる御膳は古来より定められている。本年も五番座まで行われ約二五〇名の方、神様と共に一年の豊作を祝う。延命招福を祈念した。

続いて午前十時より鎮火祭が進行され、古式ゆかしく火打石により忌火を起こし、瓢に水をもって火に注ぎを掛け川菜で覆う鎮火の儀式が行われた。道具土神の荒びを鎮め、その災いを受ける事の無い様にと火災の絶無と消防関係者の安全を祈り、市町村消防関係者を始め県議、市町村長、警察関係者、氏子代表者多数が参列して玉串拝礼を行い、敬虔な祈りを捧げた。



大祓式・除夜祭
祭典・大祓式・除夜祭が大晦日午後三時より当社神門前に於いて進行された。この大祓式とは一年間を上半年・下半年に分け夏・冬の二回行われる神事であり、上は「茅ノ輪」を滑り、農作物の豊作を祈り、家内安全を祈る「夏越の大祓」と呼び、下は「年越の大祓」と呼び、一年間の罪・穢を祓い清め、新しい年を迎えるべく、神恩を祈る神事である。

当日は大晦日としては比較的暖かく、又前々日の総代奉仕により、境内は新年を迎える準備が全て整えられていた。

定刻午後三時、齋館前に列立っていた神職、参列者は一鼓を合図に神門へと参進、当社神島権宮司の大祓詞奏上の後、切株、破物を各自手に取り自己祓を行ない、本年の罪穢を祓い清め、大祓式は滞り無く終了し、引き続き本殿に参進し除夜祭が進行された。

この除夜祭とは一年間の神恩に感謝し、清々しく新年を迎えようとする行事である。祭典であり、一年の締め括る祝詞が奏上され、ここに二十世紀最後の、当社社の神事は全て終了し、御神域は静寂に包まれた。

あと数時間もすれば、境内は初詣の参拝者で埋めつくされる。今、静かに平成十二年（西暦二〇〇〇年）を送る事の喜びを深く感じている。

「心の指導」

奥宮「野球教室」



はじめ、肘・手首の使い方など細かい点まで指導した。時間も過ぎても一人一人ヒッパームをチェックするなど熱心な指導に、赤池監督も「自信が」

では、と喜んでおられた。後日、大社には、たくさんのお札が寄せられた。『栄養と睡眠、風邪と下痢に気を付けて、思いやりの気持ちをもって、野球に勉強に頑張ります』と意欲を燃やす内容ばかりであった。奥宮管理員は、子供も野球も大好きであり、大社と中心に教えている。

十二月十三日には福岡県城香中学に於いて開催され、約一時間の講話で野球を通しての心を教える感謝することの話しに、選手は上達する輝き、父兄は拍手であった。終りには、同中学熊本監督もこの野球教室には感激したようで、次回の開催もお願いされたようである。

十二月十八日には箱崎中学校で、福岡県に帰省していた日本ハムファイターズ神島投手と共に野球教室を開催した。

実際にボールの握り方を



は、と喜んでおられた。後日、大社には、たくさんのお札が寄せられた。『栄養と睡眠、風邪と下痢に気を付けて、思いやりの気持ちをもって、野球に勉強に頑張ります』と意欲を燃やす内容ばかりであった。奥宮管理員は、子供も野球も大好きであり、大社と中心に教えている。

十二月十三日には福岡県城香中学に於いて開催され、約一時間の講話で野球を通しての心を教える感謝することの話しに、選手は上達する輝き、父兄は拍手であった。終りには、同中学熊本監督もこの野球教室には感激したようで、次回の開催もお願いされたようである。

十二月十八日には箱崎中学校で、福岡県に帰省していた日本ハムファイターズ神島投手と共に野球教室を開催した。

実際にボールの握り方を

福岡市立城香中学校 野球部顧問 熊本修治

十二月十三日は、年末の御忙しい中、貴社職員（奥宮権男）様を城香中学校に野球指導及び人間教育講話への講師の派遣に、快くお引き受け下さりありがとうございます。

当日は寒い中でしたが、生徒一人一人を熱心に指導してもらいありがとうございました。

この間は、お話しが面白い中城香中に来て、野球の指導や、お話を下さり、ありがとうございました。バッティングでは、くいこまれていたり、スイングの前が小さかったりした時に、効果的なやりかたを教えてくださいました。僕のおかげでより打ち方がよくなったと思います。その言われたことを頭において、素振りをしています。

投げ方では、奥宮さんに指導してもらったおかげで、奥宮さんの話しでは、「真心、直心、清明心」が心に残りました。その「いつわりのない、すなおな明るい心を持って、野球から、日常生活、学校生活、活を過していきましょう」と思います。それと、努力をしないと結果がついてこないということ、それと「親に感謝すること」をしっかりあいつつすること、とやっています。

もしも、また城香中にいられた時は、またいろんなことをお話しください。よろしくお願ひします。

宗像大社歌会
俳句作品集(四五)

東郷 田中 憲象
弾初に天の音色のしてあたり

日ノ里 花田いつ枝
初春や黙礼で買う手話の壺

福岡 森 清
雷車行く音カラカラと寒の入り

平成十三年 交通安全宗像大社の 御神徳をたたえ奉りて 2001

謹んで新年の御祝詞を申し上げます

日産プリンス福岡販売株式会社

代表取締役 楠 見 記 久

福岡市中央区平尾三丁目六番三号
電話代〇九二一五三一九五六一番

社団法人 **日本自動車連盟九州本部**

本部長 金子 宜 嗣

福岡市早良区室見五丁目三番七号
電話代〇九二一八四一一七六七六番

福岡ダイハツ販売株式会社

取締役社長 内 山 邦 彦

福岡市博多区東比恵四丁目二番二号
電話代〇九二一四一一一三三〇番

第四七五回 宗像大社歌会詠草

大野 展 男 選

毎月 25 日 / 切

田久井上 光 寒山寺「楓橋夜泊」の詩碑の書を掲げて三年見れど飽かずも

光岡 河村 久光 蕪相五個出窓に置きて寒風にさらしおるなり明日より師走

在原 佐々木 和彦 払曉のひつち田稔り黄をなすは錯覚ならず 一番穂立てり

武丸 中村 さつき 巳の年の七回めぐりつくづくと医学の進歩を吾は感謝す

吉留 高山 信子 いそいとアロエの化粧水作る八十路を超えし我ら姉妹が

名古屋 小田 留子 水雨降りひが寒さの身にしみる小さき部屋に賀状書きをり

名古屋 小田 喜一 余生は余白にあらず前向きにあしたに生るる夢を探すも

日の里 佐藤 純一 同朋が集いて吾に祝い上げ熱く語るも目頭うるむ

八幡東 永田久美子 忘れじと予定を記すカレンダー老になすこと少し少年暮を

日の里 石松 弘次 無縁仏の碑を建てなむと言いつい遺し五十路を待たず僧侶身能る

城南ヶ丘 中間日出子 前回の仕草はすでに消え失せて速任の孫今は字を読む

大鳥 越智 治子 齒科眼科はまた内科とかわりみて戴きし命に今日のわれあり

池田 小田 イセ 齒科眼科はまた内科とかわりみて戴きし命に今日のわれあり

宗像大社年中祭事表

一月一日	元旦祭
一月二日	新年祭
一月三日	元始祭
一月十三日	献米奉告祭
一月十五日	成人祭
二月三日	節分祭
二月十一日	建国祭
三月十九日	松尾神社祭
三月二十日	皇霊殿遥拜式
四月一・二日	春季大祭
四月二日	宗像護国神社春祭
四月八日	沖・中両宮春季大祭
四月二十九日	昭和祭
五月五日	五月祭・浜宮祭
五月二十七日	沖津宮現地大祭
七月十五日	祇園祭
七月三十一日	大祓式引き続き夏越祭
八月七日	中津宮七夕祭
八月十五日	護国神社戦没者慰霊祭
九月一日	千灯明
九月一日	風鎮祭
九月二十三日	皇霊殿遥拜式
十月一日	海上神幸「みあれ祭」
十月一・二・三日	秋季大祭「田島放生会」
十月三日	宗像護国神社秋祭
十月十七日	表千家々元献茶祭
十月三十一日	沖・中両宮秋季大祭
十一月三日	明治祭
十一月十五日	七五三祭
十一月二十三日	新嘗祭
十二月十六日(日曜日)	古式祭並鎮火祭
十二月十九日	松尾神社祭
十二月二十三日	天長祭
十二月三十一日	大祓式引き続き除夜祭
毎月一日	月次祭
毎月十五日	月次祭

賀正

松尚開発株式会社
福岡国際カントリークラブ

池と赤松の三十六ホール

福岡県宗像市大字朝町
電話〇九四〇・三三三五四四代

御礼

当大社恒例の大祓式奉行に当りましては、宗像市・郡内氏子各位並びに全国崇敬者の皆様より多数の人数をお寄せ戴き、お蔭を以ちまして、祭典は天候にも恵まれ滞りなく、盛大裡に挙行致すことが出来ました。ここに誌上を以ちまして御礼申し上げます。

平成十三年一月吉日

宗像大社 宮司 太田 可愛

献米袋配布並に取纏め御礼

平成十二年度宗像大社献米奉告祭奉行にあたり、市・郡氏子各位への献米袋配布並びに取纏めにつきましては年末年始お忙しい中、御奉仕を賜り厚く御礼申し上げます。

祭典は例年にもまして盛大厳粛に挙行致すことが出来ました。

ここに誌上をもちまして御礼申し上げます。

平成十三年一月吉日

宗像大社 宮司 太田 可愛
宗像大社氏子会 会長 倉元 清彦

賀正

玄海灘を望む風光明媚な
格調高いシーサイド・コース

玄海ゴルフクラブ

福岡県宗像郡玄海町
電話〇九四〇・六二二二三三代

2001

新年おめでとうございます

〇玄海国定公園の中心……風光明媚……生魚料理……宗像大社となり……玄海ホテル旅館組合
市外局番 (0940)



海	国民宿舎 ひびき	電話 六二二二八八番
神湊リゾートホテル ユー倶楽部	電話 六二二二二八番	
み な と 荘	電話 六二二二二五番	
松 風 荘	電話 六二二二二〇番	
は ま 荘	電話 六二二二〇〇番	
ニ ュー 千 鳥 荘	電話 六二二二〇六番	
高 嘉 旅 館	電話 六二二二二二番	
神湊スカイホテル	電話 六二二二三八〇番	
玄海ロイヤルホテル	電話 六二二四二二一代	
玄海 旅 館	電話 六二二〇〇一	
魚 屋 別 館	電話 六二二二三五番	
魚 屋 本 店	電話 六二二二二三番	
泉 館	電話 六二二〇三五番	